

第6章

区民とともに区政を進める

- 61 地域コミュニティの活性化と協働の推進 …………… 220
- 62 区政改革の推進 …………… 224



区内各地で開催した練馬つながるフェスタ

61 地域コミュニティの活性化と協働の推進

(1) 区民の自主的な活動を尊重した支援と連携

●町会・自治会の活動支援

区内には253の町会・自治会があり、区政の最大のパートナーとして、行政情報の周知や公設掲示板等の管理など幅広く区の事業に協力している。防犯・防災対策、環境保全対策、住民同士の交流など、さまざまな活動を通じて、まちの安全・安心に貢献している。

また、区全体の町会・自治会の連絡調整を図るため、町会連合会がある。町会連合会では、区内の17地域に支部組織を設置し、区との意見交換や町会・自治会同士の情報交換を行っている。

区は、町会・自治会の活動の支援として、加入促進のためのリーフレット、取組事例を紹介した「これからの町会・自治会運営のヒント集」、担い手の負担軽減を目的とした「町会・自治会運営ハンドブック」および集合住宅入居者に対して加入促進を行う際の事例等をまとめた「集合住宅における加入促進ハンドブック」の作成・配布をしている。そのほか、ホームページの開設・運用、活動費の補助、活動保険への加入、町会掲示板や会館の建替えおよび修繕等に対する補助を行っている。

●地域活動団体の支援

区民の自主的な地域活動を支援するため、情報紙「ねりま地域活動ニュース」の発行（毎月1回）、ホームページの運用、団体の活動を紹介するポスター展等を行っている。

また、地域活動団体が集まり、活動の魅力の紹介や団体同士の交流を促進するため、「練馬つながるフェスタ」を開催している。3年度は、区内6か所の会場で開催し、パネル展、ワークショップおよびオンライン配信等を行った。97団体が参加し、延べ3,500人の来場があった。

●区民協働交流センター

公益的な活動の支援と協働を推進するため、地域活動に関する相談に応じるとともに、活動の場、情報発信・収集の場を提供している。

〔利用状況〕

・相談数	109件
・情報コーナー利用数	929件
・作業コーナー利用数	1,960件
・交流コーナー利用者数	8,355人

●相談情報ひろば

身近な地域の日常生活上の相談窓口、地域情報などの提供、住民同士の交流の場として、10か所で開設している。町会・自治会やNPO等の地域活動団体が、それぞれ特性を活かして運営しており、区が補助を行っている。

●地域情報コーナー

町会・自治会や地域活動団体のイベント情報の発信の場として、地区区民館、地域集会所等17か所に設置している。3年度は35件の利用があった。

●地域おこしプロジェクト

区民の自由な発想により、未来に向けた練馬の発展につながる取組を区との協働により推進する事業で、区独立70周年記念事業として平成29年度から実施している。選定した事業には、3年間で最大300万円の補助金を交付するほか、プロジェクト推進担当として区の若手職員の配置、専門家による経営相談の実施など、各団体の事業実施をサポートしている。3年度は2事業において、さまざまな取組を進めた。また、4年度に開始する新たなプロジェクトを公募し、3事業を採択した。

〔3年度実施事業〕

江古田に行こっ！子育て応援タウン～EKOTTO プロジェクト～（団体名：EKOTTOプロジェクトチーム）

江古田地域を子育てに優しい街にするため、ホームページやSNSにて地域情報を発信するほか、親子交流会「パパママミーティング」や学習支援「もくもく勉強会」を開催している。また、3年度は、子ども連れに優しい店舗・施設「江古田子育て応援店」を一覧にまとめた「子育て応援MAP」を完成させた。

「ねりま」で育って良かったプロジェクト～未来につながる「ねりま」のひと・もの・こと～（団体名：「ねりま」で育って良かったプロジェクトチーム）

子どもたちに練馬区の魅力を実感してもらうため、区が育成している高校生以上の青少年「青年リーダー」とともに、YouTubeやSNSにてさまざまな練馬区のスポット・体験を紹介している。また、4年度から開講する「『ねりま』発見ツアー」では、小学4年生を対象に区内各所を巡る体験型プログラムを展開する。

●つながるカレッジねりま

地域のために活動したい区民を後押しするため、「パワーアップカレッジねりま」や「練馬Enカレッジ」など既存の事業を再編し、新たに「つながるカレッジねりま」を2年度から開講している。

福祉・防災・農・みどり・環境の5つの学習分野のほか、地域を知るための共通講座を実施している。共通講座をはじめ、一部のコースの講義では、オンライン配信を行った。また、「つながる窓口」やポータルサイトを設け、受講生・卒業生の学びや地域での活動をサポートしている。

〔実施状況〕

3年度

分野	コース	講義日数 (日)	延べ受講者数 (人)
福祉	福祉コース	28	458
防災	共助コース	8	155
農	農の学校初級コース	21	278
みどり	コミュニティ・ガーデナーコース	12	183
環境(※)	エコ・アドバイザーコース	—	—
	リサイクルボランティアコース	—	—
共通講座		3	106

※：環境分野は、3年度の実施を休止した。

●地区祭補助事業

青少年育成地区委員会、町会・自治会等地域のさまざまな団体を母体として組織された17地区の地区祭実行委員会に対して補助金を交付している。

3年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、16地区で開催が中止となった。補助を行った地区祭は1地区で、200人が参加した。

〔地区区民館利用状況〕

(単位：延べ人) 3年度

施設名	個人利用						団体利用	計
	児童利用	高齢者利用	一般利用	学童クラブ	びよびよ	個人利用計		
豊玉北	7,396	3,337	829	—	—	11,562	18,365	29,927
桜台	6,524	733	123	7,296	—	14,676	25,505	40,181
貫井	19,507	1,112	198	11,924	—	32,741	62,388	95,129
氷川台	17,088	796	135	7,849	—	25,868	29,067	54,935
早宮	5,185	1,539	322	—	—	7,046	30,950	37,996
春日町南	11,261	3,061	824	—	9,733	24,879	30,468	55,347
高松	7,499	157	219	3,998	—	11,873	13,419	25,292
北町	6,984	333	169	—	—	7,486	55,339	62,825
北町第二(※1)	0	0	0	—	—	0	0	0
田柄(※2)	6,068	2,093	94	—	5,165	13,420	43,201	56,621
光が丘(※4)	6,629	2,589	106	—	—	9,324	56,757	66,081
旭町南(※3・4)	5,035	3,804	14,307	—	—	23,146	50,744	73,890
旭町北	4,424	1,080	345	—	—	5,849	27,191	33,040
富士見台	8,959	361	2,371	—	—	11,691	33,194	44,885
下石神井	2,362	350	95	4,604	—	7,411	26,369	33,780
立野	10,046	620	251	—	7,560	18,477	30,004	48,481
関町北	19,311	934	341	10,457	—	31,043	34,364	65,407
東大泉	13,041	2,472	64	7,927	—	23,504	71,463	94,967
西大泉	14,402	743	59	7,998	—	23,202	38,037	61,239
南大泉	10,732	2,551	528	—	—	13,811	44,715	58,526
北大泉	4,498	4,947	105	—	—	9,550	27,756	37,306
大泉学園	7,280	485	172	—	—	7,937	22,119	30,056
計(22)	194,231	34,097	21,657	62,053	22,458	334,496	771,415	1,105,911

注：新型コロナウイルス感染拡大防止のため、3年4月25日から5月11日まで全館臨時休業した。

※1：北町第二地区区民館は、3年4月1日から4年3月31日まで新型コロナウイルスワクチン集団接種会場として使用のため休館

※2：田柄地区区民館は、3年4月から6月まで大規模改修工事のため休館

※3：旭町南地区区民館は、3年4月から6月まで大規模改修工事のため休館

※4：旭町南地区区民館の一般利用・団体利用の数値と光が丘地区区民館の団体利用の数値は、特別施設利用者数を含む。

(2) 地域活動を支える機会・場の充実を行う

●活動と交流の場の提供

1 地区区民館

地域住民の相互交流や自主活動を促進し、子どもから高齢者までが利用できる施設として、現在22館を開設している。

運営は、区民参加と協働の観点から、地域住民で構成する運営委員会に順次委託を進め、平成24年度までに全ての館で委託を完了した。

今後は、「練馬区公共施設等総合管理計画」に基づき、これまで以上に世代にとらわれず広く地域の区民が交流できるよう機能の転換を図るとともに、エレベーターの設置などバリアフリー化を進めていく。

地区区民館の各種事業については、館だよりやホームページ等で情報発信している。

2 地域集会所

地域住民の相互交流および自主的活動の場を提供する身近な集会施設である。平成21年度からは出張所併設の区民館を地域集会所に移行し、29年3月までに27か所を開設した。29年4月に練馬高野台駅前地域集会所、同年8月に豊玉地域集会所を開設し、29か所となった。

運営は、地域住民で構成する管理運営委員会に委託しているところと、事業者へ委託しているところがある。

今後は、「練馬区公共施設等総合管理計画」に基づき、地区区民館等類似施設とあわせて再編し、新たな地域施設の機能の一つとして、将来的におおむね中学校区に1か所程度の配置とすることを目指す。この考え方にに基づき、単独の地域集会所については、周辺の学校や区立施設の改築にあわせて複合化を検討し、稼働率の低い施設については、周辺施設との統合も含めて検討する。これらの再編にあわせて、地域の区民との協働による今後の運営のあり方も検討していく。

〔地域集会所利用状況〕

3年度

施設名	利用件数(件)	利用者数(延べ人)
石神井台	1,914	15,684
上石神井北	2,423	10,491
南田中	1,245	8,304
谷原	824	5,761
旭丘	1,837	13,642
中村	2,373	23,088
向山	1,662	6,421
土支田	2,358	10,158
大泉町	1,577	7,577
高野台	3,092	12,097
大泉学園町	1,889	7,703
三原台	2,011	9,635
北町	1,900	8,286
東大泉	2,320	11,373
小竹	1,792	9,750
石神井台みどり	2,259	11,103
関町	3,000	17,094
桜台	4,625	30,637
早宮	2,475	15,927
春日町	1,987	14,044
土支田中央	1,997	16,099
旭町	721	3,816
田柄	1,723	14,066
上石神井南	2,873	17,332
東大泉中央	3,895	18,146
南大泉	1,708	10,067
大泉北(※)	0	0
練馬高野台駅前	1,015	9,971
豊玉	1,274	9,742
合計	58,769	348,014

注：新型コロナウイルス感染拡大防止のため、3年4月25日から5月11日まで全館臨時休業した。

※：大泉北地域集会所は、3年4月1日から4年3月31日まで新型コロナウイルスワクチン接種会場として使用のため休館

3 区民ホール(光が丘、関)

区民文化の向上および区民相互の交流を図り、地域社会の健全な発展と福祉の増進に寄与することを目的とした施設である。管理運営は指定管理者に委託している。

なお、光が丘区民センター内の心身障害者福祉集会所は、心身障害者団体優先の施設であるが、空きがある場合は一般区民も利用できる。また、はつらつセンター光が丘および光が丘なかよし児童館については、本来利用のない夜間・日曜・祝休日にも一般区民が利用できる。

〔光が丘区民ホール等の利用状況〕

3年度

施設名	利用状況	
	利用件数(件)	利用者数(人)
光が丘区民ホール		
多目的ホール	811	28,796
集会室(1)	436	4,086
集会室(2)	472	4,593
集会室(1・2)(※1)	331	6,940
音楽室	779	8,452
美術工芸室	376	2,817
和室	187	1,192
会議室(1)(※2)	-	-
会議室(2)	711	6,886
小計	4,103	63,762
心身障害者福祉集会所(※3)	2,336	74,205
はつらつセンター光が丘(※4)	168	1,932
光が丘なかよし児童館(※5)	0	0
計	6,607	139,899

注：新型コロナウイルス感染拡大防止のため、3年4月25日から5月11日まで臨時休業した。

※1：集会室(1)(2)を合わせて使用

※2：会議室(1)は光が丘区民事務所で行っているマイナンバーカード交付窓口を設置しているため利用を停止している。

※3：心身障害者団体以外の利用件数

※4：平日午後5時30分以降と日曜・祝休日(敬老の日を除く。)の利用件数

※5：日曜・祝休日午後5時30分以降の利用件数

〔関区民ホール等の利用状況〕

3年度

施設名	利用状況	
	利用件数(件)	利用者数(人)
関区民ホール		
多目的ホール	520	84,126
リハーサル室	518	3,215
小計	1,038	87,341
はつらつセンター関(※1)	215	2,215
計	1,253	89,556

注：新型コロナウイルス感染拡大防止のため、3年4月25日から5月11日まで臨時休業した。

※1：平日午後5時30分以降と日曜・祝休日(敬老の日を除く。)の利用件数

4 地域活動倉庫

良好な地域社会の維持および形成に資する地域活動を支援するため、町会・自治会、商店会等が利用できる地域活動倉庫37区画(大1区画、中26区画、小10区画)を関越自動車道高架下に設置している。

5 地域交流ひろば

地域住民および地域団体の交流の推進を図るため、イベントなど多目的に利用できるひろば(400㎡×2面)を関越自動車道高架下に設置している。個人利用、団体利用(要予約)をすることができる。

〔地域交流ひろば利用状況〕

年度	個人利用(人)	団体利用	
		件数(件)	人数(人)
3	12,760	21	620

●区役所会議室の活用

区役所の会議室を区民相互交流の場として提供している。区内在住・在勤・在学者の団体が行う会議・研修会・講演会等に利用され、3年度は延べ598件の利用があった。

●指定保養施設助成事業

区民の健康増進と旅行を通じた交流、親睦を目的として、民間のホテルや旅館等を保養施設に指定し、利用した区民に対し、宿泊料金の一部助成を実施していた。本事業は3年3月31日までの予約分(同年9月30日宿泊分まで)をもって終了した。

〔指定保養施設利用実績の推移〕

年度	利用人数(延べ人)	補助額(円)
元	17,265	56,382,579
2	6,760	22,561,461
3	2,816	10,064,681

注：元年度および2年度の利用期間は、4月1日から3月31日まで。3年度のみ、利用期間は4月1日から9月30日まで。

●指定葬儀場使用料助成事業

区が指定した葬儀場で区民が通夜または葬儀を行った場合に、会場使用料の一部(上限あり)を助成している。

〔指定葬儀場使用料助成金の推移〕

年度	助成件数(件)	助成金額(円)
元	1,498	44,805,000
2	1,287	38,458,000
3	1,229	20,520,000